

陸上競技部



2018年度	1年	2年	3年	計
男子	1	9	0	10
女子 (マネージャー)	8 (1)	5 (1)	5 (1)	18 (3)

陸上競技部員31名でシーズンインした2018年度は、冬期練から掲げてきた「県で戦えるチームづくり」という目標達成に向け、手応えを感じている。

春季宇部支部大会では、女子は圧倒的な総合力で総合優勝、男子は、3年生部員ゼロの中、多種目をこなせる2年生男子を中心に、総合2位に輝いた。

県高校総体では、4名の選手が中国高校総体の出場権を獲得したのみならず、女子のマイルリレーでは決勝進出、男女ハードルで決勝まであと一歩の両者9位と県で戦えるレベルに成長してきた手応えを、選手自身が掴んでいる。

地元、山口県で開催された中国高校総体に出場した4名は、力を十分発揮し、自己ベストを連発、やり投の名畑侑莉は、本校陸上競技部としては、平成17年以来、13年ぶりの全国高校総体出場を果たした。

陸上競技が好きな生徒が多く、各ブロック（種目）に分かれ、自ら考え、工夫して練習に取り組むシステムが構築できつつあることが、チームとして成長してきた要因である。男女共に、高校から陸上競技を始めた部員もいる中、毎年、各人が狙った大会で自己記録を更新していることは、高く評価できる。

引き続き、『だんご（小野田）プライドの持てるチームづくり』を念頭に、各自の目標に向かって、1人1人が自分の役割を果たすことのできるチームをつくっていきたい。



『平成 30 年度中国高校総体出場者』



小野田高校 陸上競技部のアピールポイント！

《短距離ブロック》

みっちりトレーニングを積んで
筋力アップ→スピード向上！



《ハードルブロック》

個性豊かなメンバーで切磋琢磨
し、着実に力がついている！



《跳躍ブロック》

高校から始めた走幅跳で県1位に
なった先輩(卒業生)がいる！



《投擲ブロック》

専門的な技術を修得できる！
明るく、賑やかで楽しい！



《長距離ブロック》

自分に合った練習メニューで、
強くなれる！



《マネージャー》

選手のために動くことに、
やりがいを感じ、自分から行動
できるようになった！

